

Changan フォードの躍進を支える WhatsUp® Gold

イプスイッチの WhatsUp Gold が IT インフラストラクチャを監視し、急成長ビジネスを支援



2001年に設立されたChangan フォード社は、中国の重慶市に本社を置き、重慶市、杭州市、ハルビン市に7つの工場を持っています。新車出荷台数は毎年のように記録を更新しています。ビジネスの急速な成長に伴って、生産とビジネスのための新しいアプリケーション・システムをサポートするために、同社のITインフラストラクチャは拡張し続けています。

直面した課題

- ビジネスの急成長でアプリケーションも増加、手動での管理に限界
- システムの潜在的な問題を検出して、生産システムの中断が発生しないようにする必要
- サーバーとネットワーク・デバイスの月次統計レポート作成を手動で行うため、時間がかかる

選択したソリューション

- WhatsUp Gold

結果

- システム障害による生産停止時間が50%減少
- IT部門の人員を増やすことなく、700から1,700に増大したネットワークデバイスの監視が可能
- 1つのソリューションで、物理ホスト、仮想マシン、パブリッククラウドを統合的に管理

ビジネスが成長し、新しいアプリケーションも導入されたため、Changan フォード社のネットワークデバイスの数は700程度から1,700以上まで増大しました。また、IT環境が仮想化環境に移行し、パブリック・クラウドも利用するようになりました。その結果、データセンターで扱う量も膨大になり複雑化も進んでいます。イプスイッチのネットワーク監視ソリューション、WhatsUp Gold は、手に取るようにネットワークの様子がわかるインタラクティブなネットワーク・マップで、ネットワークの可視性、コントロール、トラブルシューティング能力を向上させます。20名程度の Changan フォードのIT部門は、このソフトウェアを使うことで、データセンターの管理を簡単に行うことができ、システムの運用水準と可用性を全体的に向上させられるので、人件費の節約にもなります。

Changan フォードのIT エンジニア、謝林氏は次のように述べています。「生産ラインが1時間中断すれば大幅な損失につながるので、製造プロセスの信頼性を確保することは大変重要です。WhatsUp Gold を使うと、潜在的な問題に関する警告を受信できるので、悪影響が生ずる前に問題を解決することができます。システム障害による生産停止時間が50%減少しました。」

自動化された管理に移行

Changan フォードは、新しいソリューションを調達する際、親会社のフォード社が用意した提案製品のリストの中から、評価のために WhatsUp Gold ともう一つの無料ツールを選択しました。2つのソリューションを使って、実際の環境で、3カ月間、800台のサーバーとネットワークデバイスを監視するテストを行うことにしました。

「WhatsUp Gold は、我が社の監視要件、ビジネス要件を満たす最高のパフォーマンスを示しました。ソリューションをインストールし、監視テストを完了するのに2カ月しかかかりませんでした。導入後、IT部門はサーバーラームに行くことなくいつでもデバイスを監視できるようになりました。設備が2倍になっても人員を増やす必要はありません。さらに、日常の管理業務がずっと簡単になりました。」と、謝林氏は説明します。



物理、仮想、クラウド環境のすべてを完全に管理

ビジネスが成長するのに伴い、Changan フォードには、ノウハウ・アプリケーションなどの生産関連ツールや、生産関連以外の人事・勤怠管理システムなどを含む新しいアプリケーションがいくつも導入されていきました。また、新しいサーバーやネットワークデバイスに加えて、VMware 仮想環境も構築されました。

仮想化は、IT部門で最もよく使われる機能の1つであり、Changan フォードでも、新しいアプリケーション・システムとして2014年に VMware 仮想化環境を構築しました。現在では、100台の仮想マシンで、重要なディーラー管理システムなど、数十のアプリケーションシステムを実行しています。

2015年には、Ford Club や中古車取引プラットフォームなどの外部アプリケーション・システムを、パブリッククラウド経由で接続するようになりました。WhatsUp Gold にはクラウド監視機能もあるので、Microsoft Azure を直接管理することができます。したがって、Changan フォード社は、1つのソリューションで、物理ホスト、仮想マシン、パブリッククラウドを統合的に管理することができます。

IT部門は、メンバーの作業スケジューリングの面でも WhatsUp Gold の機能を効果的に活用しています。工場が稼働している限りネットワークは利用可能でなければならないので、これまで、ITは工場の生産スケジュールに合わせて夜間作業を行う必要がありました。工場が稼働を休止する日曜日の夜から月曜日の午前の間も、プログラムのパッチを実行したり、システムをリポートしたりするといった作業で時間に追われていました。今では、自宅で電子メールでリアルタイムのアラートを受信でき、リモートで問題の原因究明を行って解決できるため、シフト作業を行う必要がなくなりました。

効率的なリアルタイム監視とリモート管理

WhatsUp Gold は詳細な監視を提供します。監視対象パラメータの値があらかじめ設定されたしきい値を超えた場合は警告を送信します。そのため、IT部門は、問題が深刻化する前に問題の原因を突き止めて解決することができ、アプリケーションが障害を起こしたり、パフォーマンスが業務に影響が出るほど悪化したりする可能性を大幅に削減できます。

さらに、WhatsUp Gold の包括的なレポート機能も有用です。導入以前は、IT部門で各ホストからデータを取得して、手動で月次統計レポートを作成する必要があり、これには1日か2日を要していました。今は、最新のレポートと統計情報をリアルタイムで自動的に生成できるようになりました。IT部門でアプリケーションの詳細な状況をチェックして、アプリケーション部門に必要な重要な情報を提供することもできます。たとえば、ある期間のサーバーのパフォーマンスを分析し、インフラストラクチャの問題なのかアプリケーションの問題なのかを速やかに判断して、迅速に問題解決することができます。

新しいアプリケーションがどんどん追加されるので、帯域幅需要もより高くなっています。したがって、Changan フォード社は、WhatsUp Gold のネットワークトラフィック分析モジュールを評価しています。このモジュールによって、システムの稼働状況を監視するだけでなく、システム全体の利用状況を詳細に分析できます。「WhatsUp Gold を使うと、いつでもどこでもシステムのパフォーマンスを維持することができます。リアルタイムで、あるいは事前に、システム問題に対処することができ、最適なシステム・パフォーマンスとスムーズなワークフローを確保できます。」と謝林氏は付け加えました。

イプスイッチについて

イプスイッチのIT管理ソフトウェアは、複雑化するIT環境を中断させることなく運用するという重責を担うIT部門に、業務トランザクション、アプリケーション、インフラストラクチャを高い安全性でコントロールするためのツールを提供します。高機能で柔軟性に富み、簡単に試行できる大変使いやすいソフトウェアです。クラウド、仮想環境、ネットワーク環境での途切れないパフォーマンスでIT部門を支援します。世界100カ国以上でネットワーク、アプリケーション、サーバーを監視するために、そしてシステム、パートナー会社、顧客との間のファイル転送のために、世界中の多くのお客様から信頼を得ています。マサチューセッツ州の本社のほか、米国各地、ヨーロッパ、アジア、中南米に拠点があります。詳しくはホームページ <https://jp.ipswitch.com/> をご覧ください。

「生産ラインが1時間中断すれば大幅な損失につながるので、製造プロセスの信頼性を確保することは大変重要です。WhatsUp Gold を使うと、潜在的な問題に関する警告を受信できるので、悪影響が生ずる前に問題を解決することができます。システム障害による生産停止時間が50%減少しました。」

- 謝林氏、
IT エンジニア、
CHANGAN フォード社

無料試用版をお試ください: <https://jp.ipswitch.com/forms/free-trials/whatsup-gold>